

平成30年度第1回神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
運営協議会港湾職業能力開発短期大学校横浜校部会開催概要

- 1 開催日時 平成30年6月25日(月) 14:00～15:30
- 2 開催場所 港湾職業能力開発短期大学校横浜校会議室
- 3 主な議題
  - ・平成29年度事業実績について
  - ・平成30年度事業計画について
- 4 議事経過  
資料に基づき事務局から平成29年度事業実績、平成30年度事業計画について説明を行い意見交換が行われた。  
主な意見等は以下のとおり。

- 推薦入試で入学する学生の割合が増えており、その学生の学力(英語や国語)が課題となっているため、一般大学では学習支援センターを設け学力アップを図っている。  
推薦入学者が増える一方、教育のあり方が求められている。
- 港湾カレッジは、少人数制で一般大学に比べ手厚い指導を受けられる恵まれた環境にあるため、就職率100%の成果が出ていることなどをPRしてはいかがか。
- 現在は好景気で就職率は良いが、子供の人数が減少していることによりどの大学でも定員数確保が課題となっており、港湾カレッジでも同様の事がいえる。  
OB会等を通じ事業主推薦枠及び入校者確保へつなげるシステムを講じてはいかがか。

平成30年度第1回神奈川県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
運営協議会港湾職業能力開発短期大学校横浜校部会 委員名簿

小林 照夫(議長)	関東学院大学名誉教授
福園 秀昌	神奈川県産業労働局労働部産業人材課長(欠席)
	(代理出席) 渡部 力 産業人材課技能振興グループリーダー
佐々田賢一	横浜市港湾局港湾物流部長

大山 浩邦	全日本海員組合関東地方支部長
東海 和男	全横浜港湾労働組合連合会執行委員長（欠席）
林 茂信	横浜港運協会常務理事
福田 政也	横浜商工会議所企画広報部長
深川 博次	公益社団法人神奈川港湾教育訓練協会常務理事